

2021年10月18日

特別展「ポンペイ」への特別協賛について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 明）は、2022年1月から12月にかけて、東京・京都・宮城・福岡の全国4か所で順次開催される特別展「ポンペイ」に、特別協賛します。

本展覧会では、モザイク、壁画、彫像、工芸品の傑作から、豪華な食器、調理具、といった日用品にいたる様々な発掘品が展示されます。現代に蘇る古代ローマの都市の繁栄と市民の豊かな生活を紹介する貴重な機会を支援することの意義や、銅や金をはじめとする非鉄金属を使った作品も数多く展示され、当社グループの事業とも関連性が深いことから、本展覧会に協賛することとしました。

本展覧会を通じて、多くの方々に2000年の時を経て解き明かされるポンペイの豊かな文化に触れていただくとともに、古代より社会のインフラを支えてきた非鉄金属について理解を深め、その大切さを知っていただく機会となることを期待しています。

【展覧会概要】

- 名称：特別展「ポンペイ」 <https://pompeii2022.jp/>
- 主催：開催各館、ナポリ国立考古学博物館、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション
- 会場・会期：2022年1月14日(金)～4月3日(日) 東京国立博物館
2022年4月～12月 全国3会場（京都・宮城・福岡）を巡回予定
- 展示品：ナポリ国立考古学博物館より、日本初公開を含む約150点の名品を紹介
※展示作品・会期等については今後の諸事情により変更する場合があります。最新情報は展覧会公式サイト等でご確認ください。

<出品予定作品の一例>



バックス（ディオニュソス）
とヴェスヴィオ山

噴火直前のヴェスヴィオ山が描かれたフレスコ画。左側に立っているのはワインの神バックスで、ブドウの実に覆われた姿で表現されている。



踊るファウヌス

ポンペイ最大の豪邸「ファウヌスの家」の名前の由来になったブロンズ像。サテュロスとも同一視された牧神ファウヌスを躍動的に表現している。美術館を紹介する「世界の美術館」などの百科雑誌にもナポリ博の名品の一つとして大きく紹介されている。

当社が古代地中海文明に係る展覧会に協賛するのは、「エトルリア文明展」（1990年）、「ポンペイの輝き展」（2006年）、「古代ローマ帝国の遺産展」（2009年）、「黄金伝説展」（2015年）に続き、今回で5回目となります。

以 上

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL: 03-3436-7705 Eメール: smm_koho@smm-g.com